

## 令和2年度 学カスタンダード指導計画・報告書

教科：( 地理歴史 ) 科目：( 地理A ) 対象：( 第 1 学年 1 組～5 組 )

教科・科目の 指導目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理的な見方、考え方の基礎を学習させる。</li> <li>・世界の諸地域を自然環境、産業、文化など多角的に捉えて、地域性が理解できるように学習させる。</li> <li>・地図、統計資料、視聴覚教材などを活用し、地理的な見方に対する理解を深めさせる。</li> </ul>
----------------	---

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	<p>1.都道府県名や県庁所在地、主要国の位置についても知らない生徒が多く、中学時代の基本の理解が全体として不十分である。</p> <p>※本校では学力検査による入試を実施していないため、年度当初の授業中の生徒観察から判断した。</p>	<p>1.中学時代に学習する基本的事項について、授業時に確認する機会を積極的に設ける。</p> <p>2.授業で扱う事象は必要最小限の分量にとどめ、基礎的知識や技能の確実な定着を図る。</p>	<p>1.教師が授業時に発問を多く行うことによって、生徒に興味を持たせる工夫を行う。</p> <p>2.授業では視聴覚教材などを活用することによって、生徒に視覚的なイメージを持たせ、知識の定着を図る。</p>

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			